

2019年8月吉日

アライドテレシスアカデミー(株)CSXサポート事務局

ISACA CSX 学習者 様

## CSX 学習コース追加のお知らせ

日頃は弊社の ISACA CSX-Training をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
います。

この度、ISACA CSX の学習コースが2コース新規に追加されました。これにより、全21コース、184ラボ（シナリオ）での学習が可能となりました。新コースは、すでに利用可能となっております。

引続き ISACA CSX-Training の学習をお楽しみください。

<< 記 >>

### 1. 追加コース・ラボ概要

#### ◆ OWASP TOP 10 リスクの特定と軽減コース【難易度：17/21】

本コースでは、OWASP(the Opne Web Application Security Project :

<https://www.owasp.org/>)が2017年年末公表した“2017年最も重大なアプリケーション

ンリスクトップ 10” ([https://www.owasp.org/images/2/23/OWASP\\_Top\\_10-2017%28ja%29.pdf](https://www.owasp.org/images/2/23/OWASP_Top_10-2017%28ja%29.pdf)) に準じた学習ラボが完備されました。各 TOP10 の脅威に対してのアプリケーション開発時の注意点、および OWASP 推奨対策手法を実際に学習していただく事ができます。この学習により、脆弱性を克服した各脅威に対応したコーディング方法をマスターいただけます。

◆ CSX Volume8      【難易度：16/21】

本コースは、先月リリースされた CSX Vol7 での Window サーバの堅牢化学習に続き、Window サーバに対しペネトレーション試験を実施できるまでの Lab 学習群です。

実際の Windows サーバのアクセス管理、Power Shell の設定方法を学習し、Windows Secure Host Baseline (SHB) (<https://github.com/nsacyber/Windows-Secure-Host-Baseline>) にて定義されたポリシーに合致したスクリプトを、ガイダンスに従い SHB に基づいたコンプライアンスチェックを実行します。SHB を理解した上での Window サーバへのペネトレーションテストを実施する Lab も準備しております。

これらの Lab により、Windows サーバ 2016 の最新の防御・検知機能を学習していただけます。

以上